

議員提出議案第 六 号

公共事業費の国庫補助負担率の引き下げ措置反対に関する意見書
このことについて、別紙のとおり大蔵大臣、建設大臣、自由民主党幹事長、自由民主党
政調会長、自由民主党地方行政調査会長に意見書を提出する。

昭和六十一年十二月二十五日

提出者	三朝町議会議員	田 栗 公 雄
賛成者	三朝町議会議員	岩 井 澄 雄
賛成者	三朝町議会議員	吉 田 公 博
賛成者	三朝町議会議員	御 松 積
賛成者	三朝町議会議員	角 本 章

昭和六十年拾貳月廿五日 原案可決

三朝町議会議長 安井由行

公共事業費の国庫補助負担率の引き下げ措置反対に関する意見書

国は、明年度の予算編成に当たり、公共事業費の国庫補助負担率を更に引き下げることを検討されているが、これは国会審議における政府の答弁及び「今後三年間は、国、地方間の財政関係を基本的に変更するような措置は講じない」とする大蔵、自治両省の覚書を踏みにじるものであり、しかも地方財政の現状を無視して地方公共団体に財政負担を転嫁するものにほかならない。

このような負担転嫁は、国と地方との間の相互信頼関係を根幹からくつがえす重大な措置であり、誠に遺憾にたえない。

よって、このような措置は絶対にとらないよう強く要望する。
右、地方自治法第九十九条第二項の規定により意見書を提出する。

昭和六十一年十二月二十五日

鳥 取 県 三 朝 町 議 会